

「成長する楽しさ」を味わう学校

皆様、はじめまして、私は第37代校長としてこの春、赴任して参りました與那嶺靖（よなみね やすし）と申します。南風原小学校は、私にとっては母校になります。どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

本校は、明治13年に字宮平地内で開校され、今年度で141年目を迎える歴史と伝統のある学校です。学校規模は、令和3年4月1日現在、児童数876名、35学級（通常学級27学級、支援学級8学級）です。

「思いやりのある子」「自ら学ぶ子」「元気で、ねばり強い子」を教育目標に掲げ、南風原っ子の育成に努めています。

私は、学校は単なる楽しさを味わうところと言うよりも「成長する楽しさ」を味わう場所であることを確認し、子ども達が「何ができるようになるのか」「何を学ぶのか」「どのように学ぶのか」ということを組み立て、具体的な教育実践を通して学びの質を高め、どの子にも「達成感」を味わわせて自己肯定感を高める教育活動を展開していくことが、重要であると考えています。

また、「千里の道も一歩から」信頼される学校づくりを学校経営スローガンに掲げ、大きな事柄でもまずは目の前のことを一歩ずつ、着実に進めることが大切だと考えています。さらに、「全ての教育活動の発想と判断の基準は子どもに置く（学習者起点）」を基本にし、子どもの生命や安全の確保（生命尊重）とよさや可能性を最大限に伸ばす（個性重視）を期して教育活動を展開していきたいと思えます。そのためにも「学校の教育力の根本は教師の指導力にある」ことを基本にし、「学級づくり」と「わかる授業づくり」を学校経営の中核に据えて、全職員が一枚岩となり「チーム南風原」として取り組んでまいります。また、これまで多くの先輩たちが築いてきた歴史を受け継ぎ、発展させたいと考えています。これまで同様、皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

南風原町立南風原小学校
校長 與那嶺 靖